

岐阜県知事選挙選舉公報

岐阜県選挙管理委員会

この公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷して作成したものです。

その二

みんなの声を集めて、自民党中央の県政を変えましょう



1 コロナ対策

PCR検査と医療の拡充。雇用と事業の維持・継続、若者や女性の貧困対策をすすめます。

2 雇用を守る

低すぎる最低賃金の引き上げ。国保加入者の傷病手当金創設や、ケア労働者の待遇改善を。

3 教育と子育ての充実

少人数学級の実現。子ども医療費は18歳まで無料に。一人親家庭の子育てを支援します。

4 産業、環境を守る

少なすぎる中小企業、地場産業、農林業予算を拡大的に増額。地域の暮らしを支援します。

5 原発ゼロ、再生可能エネルギーの普及

原発をなくし、自然環境を守りながら防災・減災対策を強化します。

6 大型開発の見直し

664億円の県庁舎建設、リニア関係事業を見直します。長良川河口堰ゲートを開放し、再び清流に。

7 ジェンダー平等を

一人ひとりの多様性を大切に、個人の尊厳を尊重します。男女格差を是正し、女性の貧困対策を強化。

8 核兵器廃絶。憲法を守る

「核兵器禁止条約」に賛成します。「戦争法」をゆるさず、岐阜県から平和を発信します。

「だれ一人とりのこさない」

県民が主人公の県政を

県民が主人公
の岐阜県政を
つくる会
推薦

国のいいなりでは暮らしを守れない

保健所の削減、地域の病院統廃合など、國の方針をそのまま県政にもち込んでいては、県民の命と暮らしは守れません。イベントとハコモノ建設に偏った税金の使い方は、徹底的に見直すべきです。県の借金は1兆6435億円にのぼり、毎年増え続けています。

国の政治や企業や有力者の力に臆することなく、県民の立場でものを言い、予算は福祉や医療、地域の暮らし優先に役立てます。

女性の視点で政治を変えます

コロナ禍のなか、将来不安が拡大し、貧困と格差が広がっています。「自己責任」が強調され、75歳以上の医療費を2割負担に倍増させる政府与党の政治方針は冷酷です。

いのちと暮らしを守る県政に変えるため、小さな声を集め、みんなで声をあげ、新しい女性知事を誕生させましょう。

経歴

- ◆1951年生まれ、岐阜市在住
- ◆岐阜大学教育学部国文科卒業
- ◆2011年まで岐阜市などで小中学校教諭
- ◆岐阜県教職員組合執行委員、岐阜県労働組合総連合幹事、岐阜県母親大会連絡会会長を歴任
- ◆現在「県民が主人公の岐阜県政をつくる会」代表委員
新日本婦人の会岐阜県本部会長
年金裁判を支える岐阜県の会会長

いながき豊子

とよこ

69歳

「オール岐阜」で「守る」「創る」

古田はじめの8つの約束



皆様のご支援をいただき岐阜県知事に就任して、はや十六年が過ぎようとしています。その間、県政の基礎固めと財政再建を経て、全国に岐阜県の魅力を発信して参りました。このような中で、新型コロナウイルス感染症は、世界的に感染拡大し、様々な緊急対策を実行しました。今後は「社会の変容」への対策や、ウイルスに関する正しい知識の徹底により「正しく恐れる」対策を進めます。迅速な決断と最大限の努力で「皆様の生命と経済を守り抜き」、県民の皆さんと共に総力を挙げて「新しい日常を創っていく」ことをお約束いたします。

いのち
生命を守る。新しい日常を創る。古田 肇

PCRなどの検査体制…**1日最大1万件**
確保病床数 ……………… **625床**
全国トップ10規模(人口比)

医療施設従事 15年で**30%増!**
医師数 (人口比)

休業協力金の
支給実施完了
全国第1位

自宅療養者数
ゼロ!

緊縮財政・
行財政改革を
実行
ワースト3
▼
ベスト3へ!

県内への企業誘致数
全国第5位

失業率の低さ
全国第2位

有効求人倍率
全国第5位

いのち
生命を「守る」

新しい日常を「創る」

① 新型コロナウイルスから守る
～オール岐阜で乗り越える“ぎふ”～

- 「岐阜モデル」の感染防止対策の推進
- 医療福祉体制を「崩壊させない」
- 「コロナ・ハラスメント」の徹底防止
- 「中小・小規模事業者」を支える
- 「人材マッチング」による雇用維持・就労支援

② 災害から守る
～過去の教訓から学ぶ“ぎふ”～

- 「災害に負けない」生活インフラの整備
- 河川の氾濫防止対策の拡充
- 「災害は必ず来る」前提の危機管理体制構築
- 避難所運営・設営への市町村支援強化

⑤ 新しい社会を創る
～“DX大団ぎふ”～

- 「スマホで完結する」行政サービスの実現
- 「5G」を社会に実装する
- 「新しい働き方の日常化」へ
(在宅勤務、ワーケーション、サテライトオフィスの誘致)

⑥ 新しい産業を創る
～産学官連携による“ものづくり大団ぎふ”～

- 「地の利」を活かした企業誘致
- 岐阜県発で「ユニコーン企業」を創る
- 大学や企業と連携した「研究開発都市」へ
- 「リニア中央新幹線」の活用
- 「スマート農業、スマート林業」を普及

③ 地域を守る
～地域の特性を活かす“ぎふ”～

- 農業・農村を支える「担い手育成」支援
- 観光産業の「V字回復」を目指す体制強化
- 県民の「未来を支える森林づくり」
- 「地域文化と芸術」を後世に繋ぐ

④ 暮らしを守る
～安心して暮らせる“ぎふ”～

- 地域医療を支える「医療従事者」の確保
- 「こどもの貧困」からの脱却
(こども食堂、こども宅食等)
- 「パリアフリー社会」の実現

⑦ 新しい教育を創る
～誰でもどこでも学べる“教育大団”ぎふ～

- 「オンライン教育」の推進
- 「STEAM教育」の導入
- 「プログラミング教育」の充実

⑧ 新しい地域を創る
～孫の代まで“住みやすいぎふ”～

- 「SDGsの達成」に向けた取り組みの推進
- 「移住定住」の促進
- 「生涯現役社会」へ
- 「女性活躍」と言わなくて良い社会の確立

投票日

1月24日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

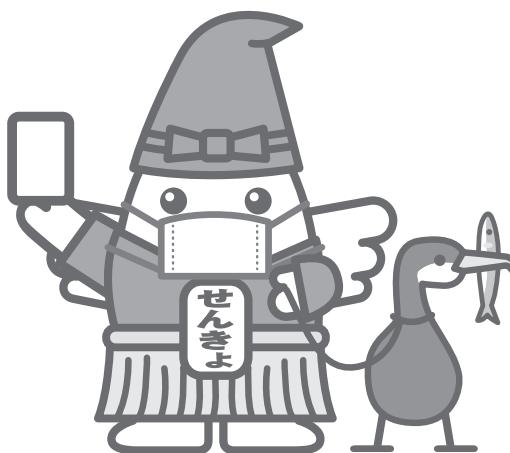
一部の投票所では、この投票時間と異なる場合があります。

投票当日の混雑緩和のため、期日前投票の活用をご検討ください。

詳しくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会へおたずねください。

宣誓書の事前記入にご協力ください。

(入場券に宣誓書が印刷されている場合など)

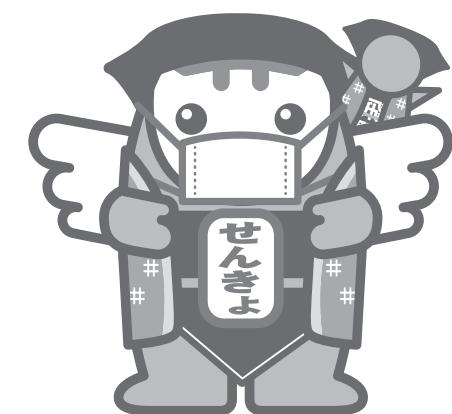


岐阜県の明るい選挙推進イメージキャラクター

鵜飼めいすいくん

投票所は感染症対策をしています

職員のマスク着用 消毒液を設置 距離の確保 定期的な換気



岐阜県の明るい選挙推進イメージキャラクター

さるばばめいすいくん

岐阜県選挙管理委員会

岐阜県選挙管理委員会ホームページ

20回 岐阜県知事選挙

検索